

2025年6月5日

神戸市建設局長

小松 恵一様

神戸市従業員労働組合下水道技術部

支部長 北 哲也



2025年度現業・公企統一闘争要求書

貴局におかれましては、安全・安心なまちづくりに日々、尽力されていることに心から敬意を表します。また、私たちの労働条件や労働環境についても深いご理解を示されていることに感謝を申し上げます。

2021年後半から物価高騰が顕著になり始め、今年に入り、電気・ガス料金の再値上げや物価の上昇が続き、米不足から米の価格も高騰し、市民の生活不安がより一層深刻化しています。こうした社会情勢の中、都市インフラの安定運用が求められており、下水道施設においても、日常的な維持管理と災害時の即応体制の強化が急務となっています。

実際、神戸市内において、短時間に激しい雨が降るケースが増えており、2024年は11月に大雨洪水警報が出るなど、気候変動の影響が年々大きくなるなか、下水道の果たす役割はこれまで以上に重要になっています。

私たちは、少数体制の中で市民の安全・安心を支えるため、日々、現場対応に尽力していますが、人員不足と職員の高齢化により、通常業務にも支障が出始めています。昨年度も新たな採用が行われたことで、一部改善は見られるものの、現場力の維持には引き続き継続的な採用と技術の継承が必要不可欠です。

こうした課題に対応し、市民サービスの質を維持するためには、現場の声をしっかりと反映した働きやすい職場環境の整備が必要です。私たちは今後も、対話と協力を通じて、より良い職場づくりに向けた取り組みを進めていく所存です。

今後も継続的な採用を行い、技術の継承が出来る環境を作り、将来にわたって、円滑に、安全で安定した水処理を行い、市民の安全・安心のまちづくりを推進するため、そこで働く労働者の労働条件改善に向けて、下記項目について善処されますよう要求いたします。

記

1. 公共サービスの充実を図るため、現業労働を直営で行うこと
2. 労働条件に関わる全ての問題について事前協議を遵守すること
3. 労働安全衛生活動を充実させること
4. 労務職員のさらなる待遇改善を図ること
5. 班長制度の待遇改善に努めること。
6. 再任用職員の勤務労働条件について善処すること
7. 上記の要求を速やかに実現するとともに誠意を持って文章回答すること

以上